

## 語学留学 マンスリー・レポート

留学先	国または地域	カナダ BC州	学校名	UBC ELI		
留学期間	2022	年 8	月 ~	2023	年 2	月

### 1. 今月のカルチャーショック（トラブル・戸惑い・驚き・発見など）

☞ どのようなトラブル・戸惑いでしたか？何に驚きましたか？どんな発見でしたか？  
自分なりに分析してください。

12月はクリスマスがあるため、よりバンクーバーの雰囲気を味わうことができました。日本でのクリスマスは家族と過ごすと言うよりかは恋人や友達と過ごすのが一般的だ感じていました。しかし、カナダではほとんどの人が家族と過ごしていました。私自身もクリスマスはホストファミリーと過ごしました。また、「クリスマスはいつも何をしているか。」という話題を授業で話した際にとっても驚く出来事がありました。大抵の日本人は「バイトをしたり、買い物に行ったりした。」と言っていました。このことは私たちにとっては普通のことだと確信していますが、カナディアンにとっては普通ではないそうです。というのも、クリスマスの期間はほとんどのお店が閉まっていて、街中を歩いている人もいないからです。クリスマス当日に外に出ないことが私にとってはなんだか不思議な感覚でした。

### 2. 今月の成長体験

☞ ①以外で、自分を成長させた体験について書いてください。

今月はUBCのELIのほとんどの生徒が、母国に帰る時期でもあったため、週末の休みの期間のほとんどをクラスの友達と過ごしました。私は東洋英和の学生たちと違うクラスであったため、カナダに来て出会えた友達をたくさん作ることができました。今思えば私は極度の人見知りであり友達は多い方ではありませんでした。しかしカナダに来てクラスの雰囲気や先生のおかげで、物事に対して肯定的に慣れたと思います。また、さまざまなことに挑戦するようになったと感じます。ELIで出会えた友達と離れることはとても悲しいですが、日本人の友達とは日本で会えますし、韓国人の友達とは旅行で会うことができるかもしれません。そのうえ私たちはSNSを活用して連絡を取り合うことが可能です。ここで出会えた運命に感謝し毎日過ごすことができ、とても幸せな1ヶ月を過ごすことができました。

### 3. 日本について聞かれたこと、考えたこと

☞ どのようなことを聞かれ、そこから何を考えましたか？日本について考えたことでも構いません。

「日本でクリスマスはどう過ごすか？」  
国によってクリスマスが祝日である国と祝日でない国があることを学びました。また、その日の過ごし方も変わるので、他国の文化を実感するいい機会でした。

カナダに来て3ヶ月以上立ったこともあり、すこし日本を恋しく思いました。日本食が食べたいと思うことも多くありました。しかし幸運なことに、バンクーバーにはたくさんの日本食屋があります。そのため最初バンクーバーに来て、日本食の多さに驚いたことを覚えています。日本にいたころは、今日は何を食べるかが割と重要でしたが、カナダに来てあまり食についての関心が薄れたかもしれません。